

世界中から厳選されたショートフィルムが、日本に集結する米国アカデミー賞公認短編映画祭

6/25(月)~7/1(日)東京開催 「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2007」

大谷健太郎、^{ししゅう}紫舟、寺島しのぶ、ユ・ジテ、ロビン・マリック

グランプリを始め、今年の各賞受賞作品を決める5人の審査員が決定！

ショートショート実行委員会/ショートショート アジア実行委員会(代表:別所哲也)が主催するアジア最大級のショートフィルムの映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2007」では、今年のグランプリ作品を始め、各オフィシャルコンペティション部門受賞作品を決める5人の審査員を選定いたしました。

審査員には、大谷健太郎(映画監督)、紫舟(書家)、寺島しのぶ(女優)、ユ・ジテ(俳優)、ロビン・マリック(ドレスデン国際ショートフィルムフェスティバルディレクター)と、いずれも映画に対して異なる視点を持つバラエティ豊かなメンバーが揃いました。

5名の審査員の方々には、インターナショナル部門、アジアインターナショナル部門、ジャパン部門、それぞれから1作品の優秀賞を、また全てのコンペティション対象作品の中から1作品の総合グランプリを選出していただきます。総合グランプリを受賞した作品は、2008年度米国アカデミー賞のノミネート選考対象になることが決まっていますので、審査員の方々には、将来オスカー像を手にするかもしれない作品を選ぶという大役を務めていただくこととなります。発表は、7月2日(月)「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2007 アワードセレモニー」で行われます。是非ご期待ください。

審査員プロフィール (注:審査員の紹介は50音順になります。)

■大谷健太郎

2006年日本アカデミー賞の話題賞を受賞するなど数々の賞をさらった映画『NANA』の監督

多摩美術大学在学中に製作した8ミリ映画『青緑』が、1988年のぴあフィルムフェスティバルに入賞し、1991年には『私と他人になった彼は』で3部門を受賞。そして1999年『avec mon mari アベックモンマリ』で劇場用映画デビューを果たし、ヨコハマ映画祭で新人監督賞を受賞するなど、監督としての道を着実に歩んできた。近年では2005年の『NANA』、そして2006年の『NANA2』の他、長澤まさみさん、速水もこみちさん出演の『ラフ』と立て続けにヒット作を手掛け、高い評価を得ている。また劇場映画監督にとどまらず、EXILEの『ただ・・・逢いたくて』のドラマ仕立てのPVを製作するなど、活躍の場を広げている。

【主な監督映画】—『avec mon mari アベックモンマリ』(’99)、『とらばいゆ』(’00)、『約三十の嘘』(’05)、『NANA』(’05)、『ラフ』(’06)、『NANA2』(’06)



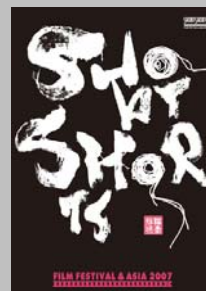
■紫舟(ししゅう)

~今年の当映画祭の題字を担当していただいた書家

「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2007」の題字を担当していただいた書家。

6歳より書をはじめ。書の文字を表現する力は、必ず世界に通用すると信じ、ハリウッド映画の題字を目指す。

主な仕事に、「NHK美術番組 『美の壺』の題字・掛軸・文字一式」、「朝日新聞毎週書の連載 『いい名』(2004.11~2007.3)」などがあり、海外では、「ベネチアビエンナーレ2005企画展」にも出展。



メインビジュアル



■寺島しのぶ

2004年日本アカデミー賞最優秀主演女優賞に輝いた日本の実力派女優

これまでいくつもの映画作品に出演し、演者という立場でいくつもの話題作を世に送りだしてきた日本の実力派女優。『赤目四十八瀧心中未遂』(2003年)で、2004年日本アカデミー賞最優秀主演女優賞を始め、数々の賞を受賞。その後も『tokyo tower 東京タワー』(2005年)、『やわらかい生活』(2006年)などの話題作に出演し、今年上映された『愛の流刑地』でも世間の大きな注目を集めた。

【主な出演映画】—『ゲロッパ!』(’00)、『赤目四十八瀧心中未遂』(’03)、『tokyo tower 東京タワー』(’05)、『単騎千里を走る』(’06)、『やわらかい生活』(’06)、『愛の流刑地』(’07)



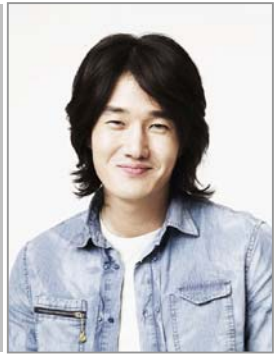
審査員プロフィール

■ユ・ジテ

2004年カンヌ国際映画祭グランプリ作品『オールドボーイ』で高い評価を得た実力派俳優

2004年のカンヌ国際映画祭でグランプリに輝いた『オールドボーイ』(2003年)で、冷徹な復讐者を演じて高い評価を受けた韓国の演技派俳優。クオン・サンウと共演した『美しき野獣』は、日本で2006年に公開され、当時大きな注目を集め、日本でのファンをさらに増やした。また俳優だけでなく、2005年に『How Does the Blind Dream』で短編映画監督デビュー。昨年の当映画祭でも上映され、本人が来日し開催したトークイベントでは、多くの女性ファンが会場で長蛇の列をつくった。

【主な出演映画】—『春の日は過ぎ行く』(’01)、『オールドボーイ』(’03)、『女は男の未来だ』(’05)、『南極日誌』(’05)、『美しき野獣』(’06)



■ロビン・マリック

～ヨーロッパ最大規模の短編映画祭「ドレスデン国際ショートフィルムフェスティバル」ディレクター

ドイツ・ミュンヘンとインド・デリーが共同で手がけた「German Festival in India 2000/2001」をコーディネートし、インドの30都市で各種イベントを実施。2000年からは、ヨーロッパで最大規模の賞金総額を誇る短編映画の国際コンペティション「ドレスデン国際ショートフィルムフェスティバル」のディレクターを務め、さらに2002年からは、235もの映画祭を統括している「European Coordination of Film Festivals」(ベルギー、ブリュッセル本部)の書記官を兼任。その他にも、ドイツと各姉妹都市や、カナダ、エストニア、日本、イギリス、ポーランドなど各国の団体との映像関係プロジェクトの企画にも携わっている。



SHORTSHORTS 上記5人の審査員によって選出されるアワード

FILM FESTIVAL & ASIA 2007

***優秀賞** (インターナショナル、アジアインターナショナル、ジャパンの各部門で1作品) : 賞金60万円

■インターナショナル部門

***ムービープラス/ジュピターTVアワード**

インターナショナル部門の優秀賞受賞作品に授与され、賞金として、別途100万円が授与される。

■アジア インターナショナル部門

■ジャパ部門

***グランプリ** (上記部門の優秀賞受賞3作品から最高賞1作品を選定)

□本年度より設置されたAdobeアワード

5人の審査員が決定するアワードの他、当映画祭では、毎年若き才能を応援するスポンサーアワードを設けています。そのなかでも本年度からの設置が決まったのがAdobeアワード。

クリエイターたちから絶大な支持を受けるAdobeがセレクトした、ジャパ部門の優秀作品1作品に「Adobe CS3 Production Premium」が授与され、Adobeウェブサイト上でその作品が配信されます。

●「Adobe CS3 Production Premium」とは？

アイデアを思い通りの映像で表現するための「Adobe CS3 Production Premium」。

映像の編集、合成、エフェクト、Flashオーサリングから、Blu-rayディスクやモバイルムービーの作成まで、ポストプロダクションワークフローの全てを効率よく実現する、アドビの映像ソリューションの最新版です。皆様の映像制作を力強くサポートするMac / Windows双方に対応した最新バージョンで、新たな映像表現を可能にします。

製品の詳細は下記Webページをご参照ください。

<http://www.adobe.com/jp/products/creativesuite/production/>

■チケット先行販売がスタート!

6/25(月)~7/1(日)の開催も間近にせまり、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2007」では、一部のプログラムを対象に先行販売を実施します。対象となるのは、人気チケットになることが予想される「スペシャル①プログラム」、「ドイツプログラム」、「Genius Partyプログラム」、「アカデミープログラム」、「KMCプログラム」の5プログラム。

「スペシャル①プログラム」

「呪怨」(2002年)、「呪怨2」(2003年)のヒットで知られる清水崇監督、そして「怪談新耳袋 ノブヒロさん」などの映画作品を始め、数々のテレビドラマなども手がけてきた豊島圭介監督が贈るギャグエンタテインメント作品を上映。

「ドイツプログラム」

映画「パフューム」で一躍有名監督の仲間入りしたトム・ティクヴァ監督、そして「エアフォース・ワン」や「トロイ」、「ポセイドン」など数々のヒット作品で知られるウォルフガング・ペーターゼン監督の初期作品も上映。

「Genius Partyプログラム」

「アニメトリックス」や「鉄コン筋クリート」など数々の話題作を世の中に送りだしたSTUDIO4°Cのもとに、現在の日本アニメーションを牽引する最強の若き才能たちが、7つの作品で構成される「Genius Party<ジーニアス・パーティ>」を製作。当映画祭では今夏公開予定「Genius Party<ジーニアス・パーティ>」から、柳楽優弥さんと菊地凜子さんの声優初共演作品「BABY BLUE」を含む3作品を先行上映。

「アカデミープログラム」

過去アカデミー賞を受賞、もしくはノミネートされた作品を上映するプログラム。今年は、2004年、そして2007年のアカデミー賞短編アニメーション部門にノミネートされたディズニー2作品も上映。

「KMCプログラム」

毎年、本映画祭で好評の韓国ミュージッククリッププログラム。今年は、韓国のトップアイドルグループ「SHINHWA(神話)」のエリックが主演を務める作品「冬話(Winter Story)」を上映。

発売日：6/8(金)~6/14(木)

ぴあ、CoGen Plazaのwebサイトにて、上記の5つのプログラムを先行販売いたします。
詳細お申し込みは下記よりwebサイトにてご確認ください。

ご購入先	対象プログラム
@電子チケットぴあ http://www.pia.co.jp/cinema/	スペシャル①/ドイツ/Genius Party
CoGen Plaza http://www.cogenplaza.com/	アカデミー/KMC(韓国ミュージッククリップ)

※その他のコンペティションプログラム等のチケット前売販売情報は下記のオフィシャルホームページで
ご確認ください。

《<http://www.shortshorts.org/>》

■オープニングイベント

当映画祭では、開催初日となる6月25日(月)、メイン会場となるラフォーレミュージアム原宿にてオープニングイベントを開催いたします。6月13日(水)から開始される抽選により、一般の方も参加が可能なオープニングイベントの詳細は下記オフィシャルホームページでご確認ください。

《<http://www.shortshorts.org/>》

■一般の方からのお問い合わせ先

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア
TEL.03-5214-3005

■報道関係の皆様からの掲載に関するお問い合わせ先
《作品写真紙焼き・ポジ、作品VTRその他の資料の貸出等もお申し付け下さい》

株式会社サニーサイドアップ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-12-8
TEL.03-6825-3388 FAX.03-5413-3050

担当:加藤/楠本/今井/松山